

□議員名：高松秀樹

1 やまぐち障害者等専用駐車場について

論点	市内の公共施設において、やまぐち障害者等専用駐車場が適正に利用されているか。
回答	来庁された方から、対象とならない方が駐車されているのではないかと というような御指摘をいただくこともある。その都度、車の移動をお願い する庁内放送等を行っているのが現状である。

論点	やまぐち障害者等専用駐車場の利用者証は、適正に利用されているか。
回答	有効期限が経過した利用証をお持ちの方に対しましては、山口県厚生課 から返却についての郵送による個別連絡をしている。市としては、本市 で交付した利用証返却の管理を行い、長期に返却のない方へ電話連絡を 行うなど、今後とも県と連携しながら周知、適正利用を推進していきたい。

2 中小企業の振興について

論点	市内業者への受注機会の確保のための新たな方策は何か
回答	物品調達等の標準指名業者数を、平成31年4月1日より、予定価格1 00万円未満3者以上を200万円未満3者以上に、予定価格100万 円以上500万円未満5者以上を200万円以上500万円未満4者以 上に、予定価格500万円以上7者以上を500万円以上5者以上に変 更した。

論点	準市内業者の定義を厳格にすべきではないか。
回答	準市内業者の定義の内容については、他市の状況を調査するなど、今後 検討していく。

3 ごみについて

論点	環境衛生センターへ持ち込む資源ごみは無料にできないか
回答	検討を加えていきたい。

4 高千帆地区の浸水対策について

論点	有帆川の横土手側に開口部がある。また小野田橋を境に、横土手側の堤防の高さと旭町側の堤防の高さが違うが、この危険個所の対応はどのようになっているか
回答	有帆川の堤防にある横土手の管理用の開口部は、山口県宇部港湾管理事務所との協議により、地元と調整が完了次第、速やかに閉鎖する方向としている。堤防の高さが低い部分に関しては、港湾の高潮事業で、下流側から堤防を上げてくるという作業をしている最中なので、時間はかかるが堤防の高さを上げていく予定。

論点	高千帆地区の具体的な浸水対策をどのように考えているか。
回答	短期整備計画では、高千帆郵便局周辺から沖中川までの水路改修などを行う計画で、概算事業費は約1億円。また、中期整備計画では、梶山の地下道から市民病院前の沖中川に向けてバイパスの水路を新設し、下流側に排水能力毎秒5トンのポンプを新設する計画で、概算工事費は約26億円。長期整備計画では、沖中川の改修及びポンプ場の能力を毎秒16.3トン増設しトータル21.3トンにする。概算工事費は約37億円。

※一般質問(代表質問)における論点について、わかりやすくまとめる。

文字は12ポイントで統一し、ひとり3枚以内とする。

1つの論点と回答につき、論点は2行程度、回答は4行程度とする。